

クラブ活動報告

創立 40 周年記念例会

和歌山中ロータリークラブ

40 周年記念例会挨拶

本日は当クラブの 40 周年記念例会に多くの皆様：ガバナー、ガバナー補佐、市内 8 クラブの会長幹事の皆様ご多忙な中ご来席いただきまして本当にありがとうございます。

本日の記念講演には「心不全にご注意を — NPO と地域で支える未来 —」

NPO 法人和歌山心不全アラート 代表 谷本貴志 様

本日皆様市内 8 クラブからいただいた周年記念祝い金のほぼすべてを NPO 和歌山心不全アラートに寄付させていただく予定です。

当クラブは、和歌山東南 RC を親クラブとして 1985 年 10 月に誕生し、同年 11 月 26 日に RI より加盟承認をいただきました。1990 年よりフィリピンサンペドロ RC と連携しデイケアセンタープロジェクトを立ち上げ 10 か所のデイケアセンターを建築し、2004 年度より成績優秀なデイケアセンター卒業生 20 名に対しスカラーシッププロジェクトも行ってまいりました。その頃は会員数の 50 名あまりと聞いております。それから私が 1 回目の会長をさせていただいた 10 年前には会員数 29 名となり、その後会員数の減少に歯止めをかけることができず、昨年 6 月末には会員数 7 名となりました。当然のことながら国際奉仕活動を継続が不可能となり、RC 自体の存続もあやぶまれました。しかしながらその後女性会員 4 名の入会があり現在 11 名の会員数となっています。さらに戒幹事の発案によるサポーター会員制度によるサポーター会員が 2 名おられ、また 9 名の名誉会員の中で積極的に例会に参加していただいている方が 5 名いらっしゃいますので合計 18 名で例会を行っています。何とか会員増強に取り組んでゆきたいと考えています。本日の 40 周年記念例会が再出発の機会になればと考えています。

本日はよろしく申し上げます。

